

# マネジメントデザイン論 I アンケート⑤140509 <質問・感想など> 1

私も、日本語能力が欠落している人間だと自負している。文章読解するときに、主軸を読解から図解に移すと不思議なことに理解が進んだ。今まで使用していなかった多様性のある脳の部分が動くのを感じている。

図で表すと、新しい発想などが生まれてくる。

図を書くことを、少しずつレベルアップしていきたい。

人に言われたことを整理して発信できることが図解を作る上で必要なスキルと強く感じた。

少しずつまとめ方が分かってきた。

関係性を見つけることが大切だと感じた。

図解を将来に役立てたい。

グループ分けができるようになった。この調子でいけば最後には書けるようになると思いました。

実習は疲労がどっとたまった。集中を続けるにはどうしたらいいでしょうか？

言語とは意味をもっていて、その一つ一つが接続性を持っていると感じた。結びつけることが大切だと感じた。

特に敬語が使えない。

重要な所に線を引いたり、丸で囲ったりする方法で文章を理解することを知った。

図解は人によって異なり、見方が違う事を改めて感じた。

図解することにより、文では分からなかったことまで分かるようになった。

キーワードをきちんとおさえることで、非常に簡単な内容になった。

「大学生の国語力低下を憂う」という話自体が面白かった。国語力がないことは身近で、読んでいて関心が持たれた。

国語力の低下は将来に響くことに気づいた。私も国語力を高めていき、将来に役立てるように頑張る。

論壇を読み凄く共感した。便利な電化製品を減らすことが現代の最善の解決方法だと思います。

図にだんだん慣れてきた。

図解をマスターし、普段から有効に活用していきたい。

図に表すだけで、こんなにも分かりやすくなるとは思いませんでした。

図解にアドバイスをしてもらいたい。

今の若者を“ゆとり”と言うが、そうさせたのは大人なのではないか。

中・高の時に学ばなかった。

図解をうまく書く方法を今日の講義で理解できた。新聞を読み、大事な箇所に丸や線を引くのは本当に重要なことだと思った。

黙読→重要そうな文に線引き→重要そうな単語(キーワード)に印  
このような読み方をする、図解ができやすそうだった。新聞のような文字のみでも真逆の図解にできることが分かった。

初めて図に書いた時より、今日は進みが早く、割と慣れてきたように思えた。

国語力低下の例が、本当はそれが原因なのではないかと考えさせられた。

一つのマルの中に入れる単語や文の量はどれくらいが適切なかわかりたい。

アドバイスが欲しかった。先生はどのように考えて図解を作っているのかを知りたいと思った。

図にまとめてみると新聞の内容が見やすい。キーワードを選んで、それをどうまとめるかが難しい。

大切な部分はどこか見分ける力が必要だと感じた。

キーワードを探すのが大変だった。

文章をただ要約するだけと図を作るのでは、思考の仕方に違いがあることにも気づいた。

文章だと気が付かないような、文のおかしな点に気づくことができた。キーワードを抜き出すことで、余計なことがないので、内容が分かりやすくなった。

図のクオリティーをあげていきたい。

図解が出来た時の達成感は嬉しかった。

キーワードをまとめるコツは？

記事を作成した本人と、図解した自分で相違点が増えてくると、結論という大きな点が変わってくるのかもしれないと思った。

他人の図をみて、「そこまで違ってしまうのか？」と驚きました。基本的な図を書く決まり、はあるのでしょうか？

先生のアドバイスをいただいたら、図解が進歩した。

続ければかなりの強みになると感じた。

もっと実力をつけたいです。

ふと、何気なく見ているものも、図解にしてみたいです。

図にする力が、まだ足りてないと思った。

図にすることで問題点のはっきりと見え、原因や課題がはっきりと見えた。

真っ白な紙を図で埋める気持ちで作成してみると、図もどんどん深くなっていくし、図を作成する楽しさを実感することができた。講義を重ねていくうちに、上達できたらと思う。

図解を作ると、ハードで、40分でも少ないと思った。

何となく図解は書けた。

まだ図体をイメージできない。

図が、ぐしゃぐしゃになってしまった。

マルなどの図形が多くなり、ゴチャゴチャになってしまう。この問題を解決するためには、どういう工夫をすれば改善できますか？

少しずつ、自分が成長していると実感できた。書いた図解を先生に見ていただき、少しご意見をいただける機会があると嬉しいです。

今回の文章の国語力の低下は、図解で克服可能ではないかと読みながら感じた。

図解は、現在の社会の状況を足したり、一つのキーワードを深く掘り下げること、文章よりも格段に分かりやすくなると、今回の講義を通じ学びました。

疑問点↓

- ・キーワードごとに大きく区切って分けて良いのか？(全てつなげなくてもよいのか？)
- ・キーワードの補足で、文章にはないが、自分が知っていることを書いてもよいのか？
- ・基盤となる題を2つ作ってもよいのか？

図解を書いていくうちに、自分の考えがあふれてくると感じた。全体の骨格を抜き出してから上手に関連付けるようにするために、良い方法はありますか？骨格同士を上手くつなぐのが難しいです。

キーワードとキーワードをどう結び付けるかが難しかった。

「完璧な図解などない」という言葉がとても印象に残りました。

図解にする内容が面白く、私にとって非常に興味深いものであり、楽しく図解を書くことができた。

自分が書いている文章を教授が見てどう思われているのかが気になった。

図を書くと考え方が変わったり、いろいろな考え方が増えると思った。

今日の講義は参考になった。

一つの記事の隅から隅まで全て何らかの関係はあるのですか？

図解は人それぞれであり「良い図解」などない。矢印も、使い方を工夫すると分かりやすく自分も納得できる。図解にとって最も重要なことは、何回も書き直すこと。そうすることで上達する。

大事なところに線を引くことはできるが、そこから図にすることが難しかった。

図解は多くの講義で応用することができ、実際に色々な場面で使うことによって、図を書く力がつくので、これからも使っていこうと思う。

実習が2回目となったが、なんとなく分かってきた気がした。図解を書くことで理解する楽しさも分かってきました。図解を書く時に丸で囲むキーワードは多い方が良いでしょうか？

毎週書く図解で日に日に書く能力をつけていけたらいいと思います。

線引きをしながらの分析は分かりやすいと思った。

パソコンでも書けるようにしたい。

大事なことは大きく書くこと。まずは長い文章を要約する所からだと思知らされました。

本格的に図解は頭を使うので疲労感がすごい。

いかにポイントを多く見つけるかが鍵だと思った。

キーワードを抜き出す行程をもっと早く適切に行えるようになりたい。

練習を重ねる必要があると思った。

講義を受ける前と比べて、少しだけ文章の図が頭の中に出てくるようになってきて、図を書くのが楽しくなってきた。書くのが疲れた。

図解は、経験が必要だと思った。

自分も昨日のリレー講座は、図で説明してほしいと思いました。

文章を読んで、キーワードをおさえることによって、図が書きやすくなることを実際に書いてみて実感した。図は簡潔に読み取ることができると思った。

図でまとめると、たくさんの考え方や発想を連想することができてすごいと思った。これからも、何事も図で表してみ、キーワードをつなげてみたいと思いました。

図解は全ての事に使えるので、今のうちにもっともっと図を作っていきたい。もっと先生の図解を見て学んでいきたいと思いました。

図を書くことによって、要点、ポイントがだんだん分かってきた。ここが重要！という所をいち早く見つけることができた。

昨日の特別講座がよく分からず苛々していたので、図解にすれば良いと聞いて、成る程と思いました。図解は同一に並列に解説できるからこそ分かりやすいのだと気づきました。図解なら、一時間半も使わずに分かることができそうだと思います。

次回はもっと良い図解が書けると思った。

長い文章では、重要な箇所に線をひきキーワードに印をつけました。これからは、この一手間を惜しまず行き、より良い図解が書けるようになりたい。講義の回数を重ねて行くごとに、書いている先を考えられるようになった。もっと練習をして素晴らしい図解を書けるようになりたい。是非先生の書く図解を、拝見したいです。